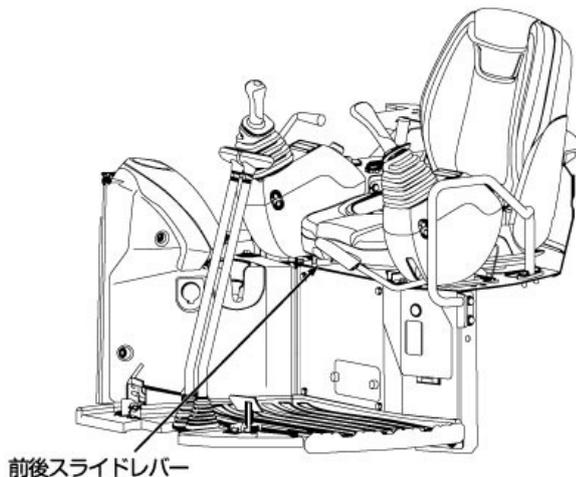
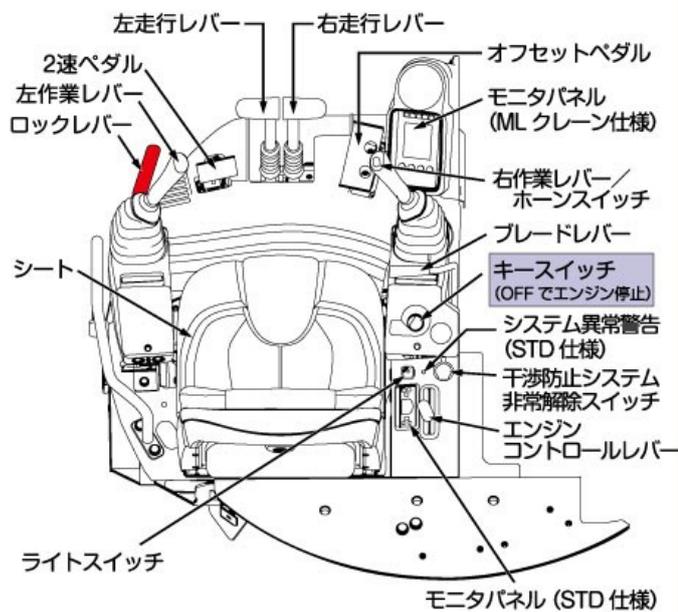


ZAXIS

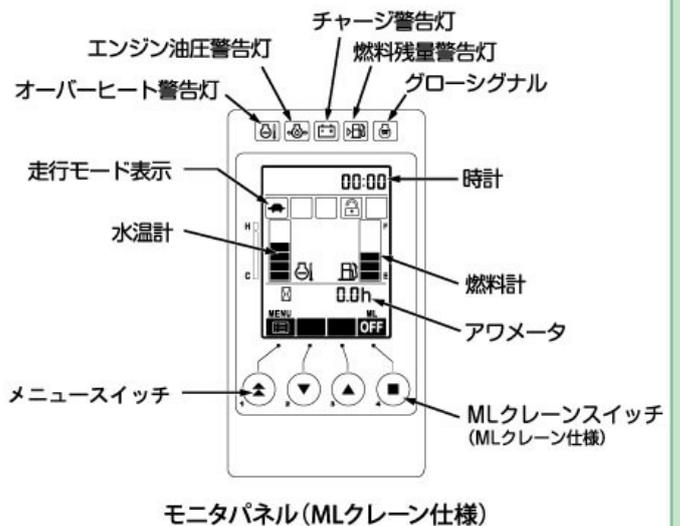
オペレーティングテキスト (ZX20UR-5A)

日立建機ミニ油圧ショベル(本機)を運転するまえに、
本機の取り扱い説明書を熟読され、正しくお取扱いいただくよう
お願いします。

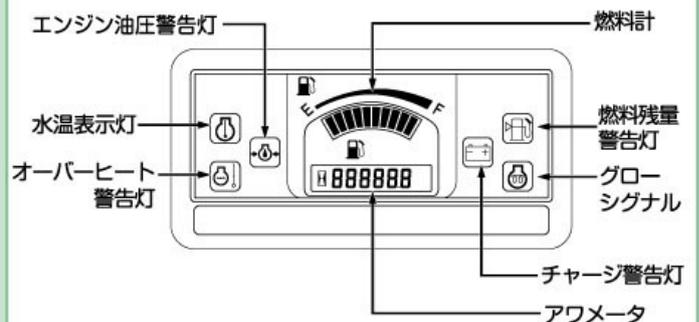
運転の操作装置配置図



モニターパネルおよびスイッチ類の操作



モニターパネル(MLクレーン仕様)



モニターパネル(STD仕様)

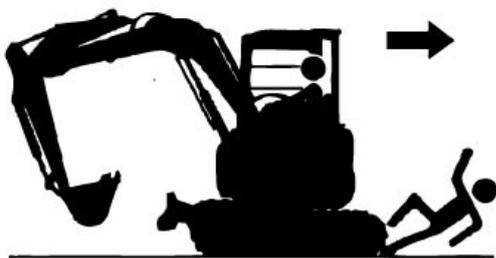
作業前点検の実施を！！

作業前にラジエータ水量、エンジンオイル量、作動油量、燃料（軽油）の量の点検をしてください。

詳しくは、取扱説明書の「点検、整備」の項をご参照ください。

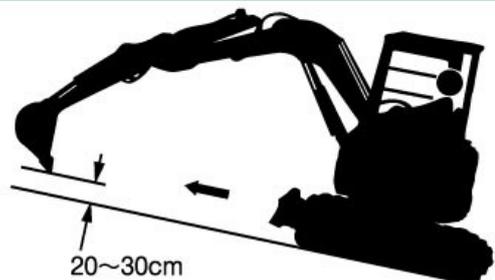
安全な作業をするために！！

機械の始動時の安全注意！



機械を動かす時は操作レバーの方向を確認してから、周囲に注意し、警報を鳴らすなど合図をしましょう。

坂道走行時の注意！



前後25°、横15°以上の坂道は、転倒の恐れがあるので走行しないでください。

作業時の事故防止！



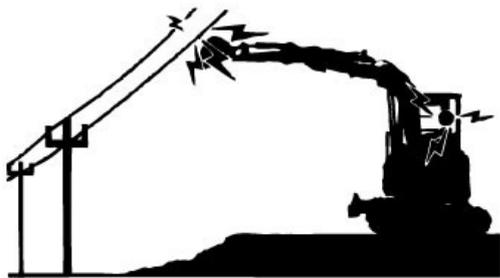
路肩の崩壊や地盤の不同沈下に注意しましょう。

駐停車は平らな所で！



バケット、ブレードは地面に下ろしましょう。止むを得ず傾斜地で停める時はクローラに歯止めかける。

作業中の注意！



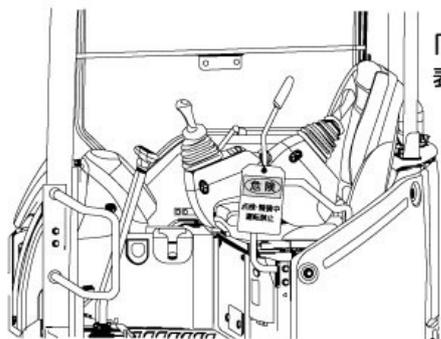
埋設物や電線等に注意しましょう。

クレーン作業は禁止！



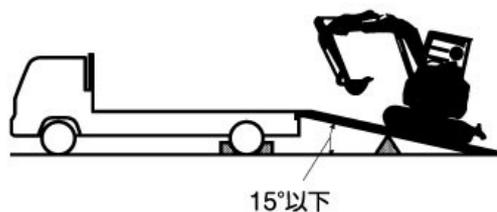
クレーン作業は法律で禁じられています。

点検中は表示を！



「点検中」の表示をする。

安全輸送！



積み込み、積下ろしは、丈夫な道板を使って低速で行なってください。

YD00010643

干渉防止システム

フロント作業中、バケットが運転室に干渉しないように自動停止します。

注意

干渉防止システムは、本機の性能を十分に発揮し使いやすくする為の補助装置です。
作業開始前には常に干渉防止システムの作動点検を行ってください。
干渉防止システムに異常が発生したときは安全な場所に移動した後、バケットを地面に下ろし最寄りの販売会社に修理を依頼してください。

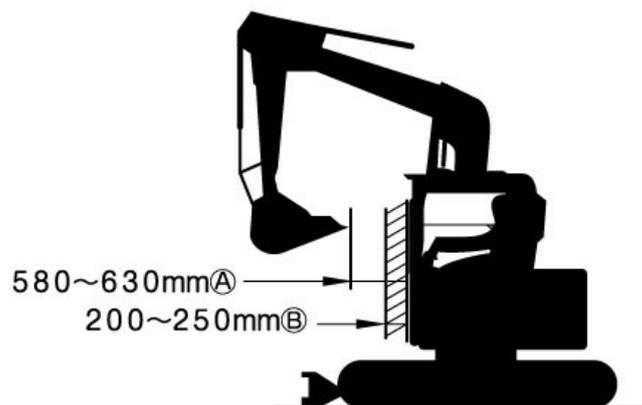
■始業点検

作業開始前には、始業点検を必ず行ってください。

■作 動

1. 減速領域

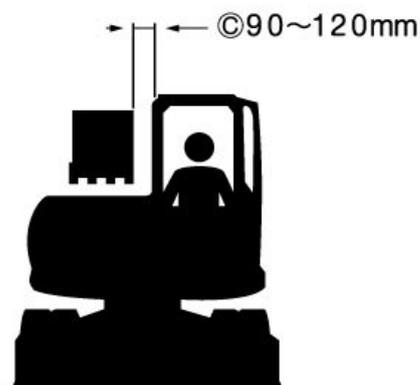
バケットが運転室に近づくと、フロントの作業速度が遅くなります (Aの領域)。
これは、バケットの接近を知らせるとともに、自動停止したときに土砂がこぼれることを防ぐためです。



2. 自動停止

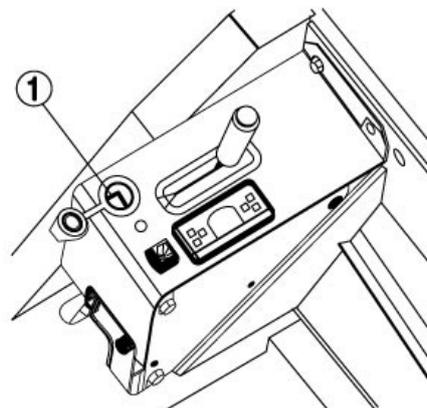
さらに近づくと、フロントは自動的に停止します (B又はCの領域)。

A、B、Cの領域は機体の仕様によって異なる場合があります。



干渉防止システム非常解除スイッチ

干渉防止システムに異常が発生し、フロントが停止したときに、やむを得ずフロントを動かす必要があるときに使用するスイッチ①です。

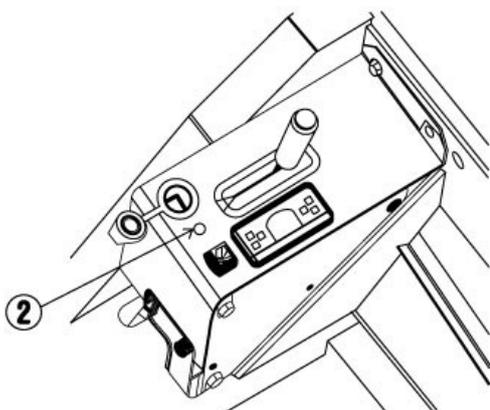


- ▲【注意】 非常時以外はスイッチに触れないでください。
スイッチ ON にすると干渉防止システムが解除され、フロントが運転室に干渉することがあります。

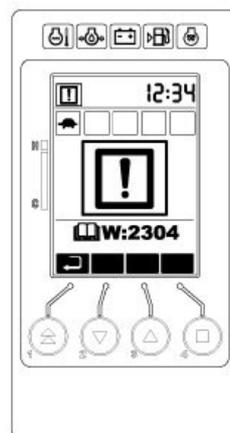
システム異常警告

干渉防止システムに異常が発生すると赤色のシステムランプ②が点灯 (STD 仕様) またはモニタにワーニング画面が表示 (ML クレーン仕様) されます。(自己診断の表を参考にしてください。)

- ▲【注意】 異常が発生した場合は、ただちに最寄りの販売会社に連絡ください。



STD 仕様



ML クレーン仕様

自己診断

異常と思われる時は、下表に基き現象を最寄りの販売会社に連絡してください。

ブザー	システムランプ②	ワーニング画面	原因
連続音 ピー	点灯	表示あり	センサー異常
長い間次 ピーピー...	点灯	表示あり	ソレノイド異常
短い間次 ピッピッピッ...	点灯	表示あり	制御システム異常
短い間次 ピッピッピッ...	消灯	表示なし	システム解除中 (非常解除スイッチ ON)